

参加しよう！多読ラリー



みなさんの英語多読学習を応援するため多読ラリーを行います。参加方法は下記のとおりです。まずは2万語を目指しましょう！奮ってご参加ください。



多読ラリー「メディア森de多読」の参加方法

期間：平成29年9月から平成30年3月31日まで

対象：本学学生、院生、教職員

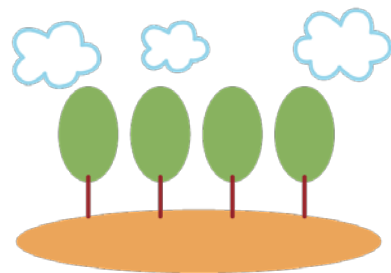
- ① メディアの森1F総合案内でエントリーして
「メディア森de多読」記録ノートを受け取る
- ② メディアの森2F「英語多読コーナー」の本を選ぶ
(貸出ももちろんOK)
- ③ 自分で目標を決め、楽に読めるものから多読スタート！
- ④ 読み終わったら記録ノートにタイトル、語数、感想などを記録する
- ⑤ 記録ノートで総語数が下記の数字に達したら総合案内で
スタンプを押してもらい、プレゼントを受け取る

- 🌱 2千語クリアで図書館オリジナルクリアファイルをプレゼント！
- 🌱 5千語クリアで図書館オリジナルメモ帳をプレゼント！
- 🌱 1万語クリアで図書館オリジナルバックをプレゼント！
- 🌱 2万語クリアで図書カード(500円分)をプレゼント！

多読ってなに？

「やさしい英語の本からたくさん読む」それが英語多読学習法です。楽しく、無理なく、マイペースで読み進むうちに知らず知らずの間に英語が体にしみこんで、やがてコップから水がこぼれるように、自分のなかから英語があふれ出してくるようになり、自然に英語が理解できるようになっているという夢のような学習法です。

英語が嫌いな人は英語と仲直りするチャンスです。多読を試してみませんか？もちろん英語の好きな人も多読でもっと英語の世界を楽しんでください。



多読学習をすすめるための大切なコツ は次の3つ！

「多読三原則」と呼ばれています。

1. 辞書は引かない

＜多読をはじめたら、和訳はやめよう＞

辞書を引くと読書の流れが止まってしまいます。どうしても引きたくてイライラするといった場合は多少は引いてもかまいません。辞書なしでもすらすらと読める本からはじめてみましょう。

2. わからないところはとばす

＜大胆な飛ばし読みの技術を身につけよう＞

わからないところは読みとばしても全体の筋はつかめます。「100%理解」にこだわらず本の内容を楽しみましょう。飛ばしてもわかるようなやさしい本を選んで読んでいきましょう。

3. つまらない本はやめる

＜途中でやめる勇気を身につけよう！無理は多読の敵！＞

読み始めてはみたけれど、あまり興味が持てない本、読んでいて疲れる本、内容がわからない本は無理して読み続けずに、別の本を読みましょう。きつともっと楽しい本があるはず。読むのに時間がかかりすぎる本もまだあなたのレベルにありません。ほかの本で十分経験を積んでから後日再チャレンジすることにしましょう。